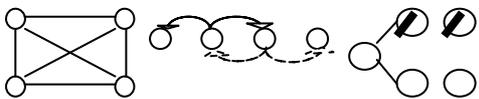


言語活動の充実に関する実践事例

学校名 (竹原市立竹原西小学校)

- ① 教科等 算数科 ② 学年 第6学年
- ③ 単元名 場合を順序よく整理して
- ④ 本時の目標 n 個の中から $(n-1)$ 個を選んで組を作る場合の数について、図や表を用いて考えることができる。
- ⑤ 学習の流れ (4時間目/全8時間)

学習活動	指導上の留意事項	評価規準〔観点〕 (評価方法)																																								
<p>1 既習の学習を想起する。</p> <p>2 問題場面を把握し、本時の課題をつかむ。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> イチゴ、メロン、チョコ、マロンのケーキがあります。この中から、3種類を選んで箱に詰めます。ケーキの組み合わせを全部書きましょう。何通りできますか。 </div> <p>3 本時の課題をつかむ。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> 工夫して組の作り方を考えよう。 </div>	<ul style="list-style-type: none"> ・本時で活用する考え方を掲示しておく。 ・日常生活における具体的な問題場面を設定し、課題を把握しやすくする。 ・前時の問題と共通点、相違点を考え、自力解決の見通しをもたせる。 																																									
<p>4 組の作り方を考える。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・落ちや重なりなく組の作り方を見付けさせるために、図や表を用いて考えさせ、順序よく整理しながら調べさせる。 																																									
<p>5 自分の考えを説明し、意見を交流する。</p> <p>①図を使って</p>  <p>②表を使って②</p> <table border="1" style="border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr><td>イ</td><td>メ</td><td>チ</td><td>マ</td></tr> <tr><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td></td></tr> <tr><td>○</td><td>○</td><td></td><td>○</td></tr> <tr><td>○</td><td></td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td></td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> </table> <p>③表を使って①</p> <table border="1" style="border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr><td>イ</td><td>メ</td><td>チ</td><td>マ</td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td>×</td></tr> <tr><td></td><td></td><td>×</td><td></td></tr> <tr><td></td><td>×</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>×</td><td></td><td></td><td></td></tr> </table>	イ	メ	チ	マ	○	○	○		○	○		○	○		○	○		○	○	○	イ	メ	チ	マ				×			×			×			×				<ul style="list-style-type: none"> ・ノートや黒板に図や絵、式などをかかせながら説明させる。 ・既習事項と関連させながら、複数選ぶ場合は図よりも表の方が分かりやすいことを説明させる。 ・表を使った考え方の共通点に気付かせる。 ・前時の考え方との共通点に着目し、残ったものを考えることについて、組み合わせに入れないものに印をつけた方が分かりやすいことについて説明させる。 ・再度、ペアで、自分がどのように考えたのか、図や絵、式を示しながら説明させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・組み合わせとその場合の数について、順序よく整理して考え、説明している。 〔数学的な考え方〕(発言、ノートへの記述)
イ	メ	チ	マ																																							
○	○	○																																								
○	○		○																																							
○		○	○																																							
	○	○	○																																							
イ	メ	チ	マ																																							
			×																																							
		×																																								
	×																																									
×																																										
<p>6 学習をまとめる。</p> <p>7 確認・評価の問題をする。</p> <p>8 本時の学習を振り返る。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・考え方が定着しているか確認する。 ・本時の学習課題が達成できたかについて、振り返らせる。 																																									

〔言語活動の充実〕

設定した言語活動を通して育てたい力

- n 個の中から $(n-1)$ 個を選んで組を作る場合の数について、図や表を用いて説明することができる。

言語活動の充実のための指導の工夫

- 自分の考えを分かりやすく伝えさせるために、ノートや黒板に図や絵、考え方をかかせながら説明させる。
- 多様な考えの中から共通点や相違点、考えのよさを見付け、説明する場を設定する。